



平成 22 年 9 月 2 日

各 位

| | |
|---------|------------------|
| 会 社 名 | C H I グループ株式会社 |
| 代 表 者 名 | 代表取締役社長 小城 武彦 |
| (コード番号 | 3 1 5 9 東証第 1 部) |
| 問 合 せ 先 | 執行役員総務部長 高橋 健一郎 |

当社子会社の丸善株式会社が方正株式会社と
日中電子コンテンツ流通に関する業務提携契約を締結したことに関するお知らせ

当社子会社である丸善株式会社が、方正株式会社との間で、日本及び中華人民共和国におけるデジタルコンテンツの販売、市場開発及びシステムの構築等を協力して実施する基本契約を締結いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

日中電子コンテンツ流通に関する業務提携契約締結のお知らせ

2010年9月2日

丸善株式会社
方正株式会社

1. 提携の概要

丸善株式会社（東京都中央区・代表取締役：小城武彦）と方正株式会社（東京都品川区・代表取締役：管 祥紅）は、日本及び中華人民共和国（以下「中国」といいます）におけるデジタルコンテンツの販売、市場開発及びシステムの構築等を両社で協力して実施することに合意し基本契約を締結いたしました。両社はこれら日中間のコンテンツ流通ビジネス推進のために、将来のジョイントベンチャー又は合併会社の設立をも視野に入れ業務提携を推進します。

2. 提携の目的

丸善は創業以来 140 年以上に亘り出版業界と深いかかわりを持ち、業界各社との間に強い信頼関係を構築しています。とりわけ教育、学術の分野においては、研究者、図書館、学生に対して、強いブランド力と書籍・電子コンテンツの強力な販売チャンネルを持っており、丸善が一員である CHI グループ株式会社及び大日本印刷株式会社グループ傘下企業の持つ、公共図書館向け書籍販売チャンネル、リアル書店及びネット書店を含めると国内最大の書籍コンテンツ流通チャンネルとなります。

方正の親会社は、中国有数の IT 企業である北大方正集团公司で、中国国内の電子図書館システムでは圧倒的なシェアを持つとともに、数多くの新聞社、出版社の IT インフラシステムの構築に携わっています。また、中国政府刊行物の電子化はほとんど同社が行い、独自開発の DRM（デジタル著作権管理）技術を有するなど、方正グループは中国における電子書籍事業において高い技術力と強固な事業基盤を有しています。

このような、双方の国内での書籍コンテンツ流通に強みを持つ両社が提携し、相互に独占的にコンテンツ提供を行うことで、日中間のコンテンツ流通を質、量ともに飛躍的に向上させ、学術研究分野の知見から一般書籍、コミックに到るまで様々な学術情報、文化情報を両国の市場に提供してまいります。

両国における電子コンテンツ市場は急速に成長しており、とくに中国においては年 50%以上の成長率となっており、本業務提携はこの両国の成長市場における両社の事業発展に大きく寄与するものと考えます。

3. 提携の内容

(1) 日中間における電子コンテンツの相互流通に関する業務

丸善は日本、方正は中国における電子コンテンツの開拓とそれぞれの国における販売代理店としてコンテンツ流通を促進します。コンテンツのカテゴリーは、学術研究分野から一般書籍、コミックを含む電子書籍全般、電子ジャーナル及びデータベース(新聞・統計・辞典辞書・美術など)までを網羅的に取り扱います。

本業務提携により、日中間で学術書籍、一般書籍及びコミック等を含む電子コンテンツにつき3年後に50万タイトル、5年後には65万タイトルを両社で流通させることを目標としています。

(2) 書籍の電子化推進に関わる業務

丸善は日本国内のコンテンツホルダーから、方正を通じた中国国内への電子コンテンツ販売を目的として出版コンテンツの提供を受け、方正は低コストかつ高品質な技術力でこれら出版コンテンツの電子化を行います。

(3) コンテンツホルダーへのコンサルティング及びマーケティング支援業務

両社は、著作者、出版社にとって、コンテンツの電子化と配信がスムーズに行われ、それぞれの国におけるコンテンツ販売が促進されるよう、コンテンツホルダーに対しコンサルティングやマーケティング支援業務を提供します。

(4) 教育分野におけるコラボレーションの推進

両社は教育分野において、コンテンツの相互流通だけにとどまらず、それぞれのノウハウ、システム及び製品の情報共有をはかり、コンサルティング及び販売も含めた新規事業を検討します。

4. 具体的な提携事業

本業務提携に基づく最初の具体的な取り組みとして、まずは協力が得られた日本の出版社が有するコミックのコンテンツを中国語に翻訳して電子化し、方正グループ及び中国の携帯電話キャリアを通じて配信することで、中国の携帯電話ユーザーに販売する事業を開始いたします。コミックの中国語への翻訳及び電子化は、出版社のご希望に応じて丸善及び方正にて行います。本事業は本年10月上旬ごろのスタートを目指しております。

本件についてのお問い合わせ先

丸善株式会社 経営企画室 TEL: 03-6367-6005 担当: 野村・浦
方正株式会社 管理本部 TEL: 03-5746-2651 担当: 羽入

《プレスリリース》

《ご参考》

方正株式会社

北京大学が設立した中国有数の IT 企業・北大方正集团公司により 1996 年に日本で設立。新聞社・出版社向けトータルシステムをはじめ、電子出版システム、画像処理システム、中国オフショア開発、AR（拡張現実）サービス、組版・包装印刷向けパッケージソフトなどにおいて、先進的でコストパフォーマンスのよい IT サービスの提供を強みとしています。

| | |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商号 | 方正株式会社 |
| 所在地 | 東京都品川区大井 1-24-5 大井町センタービル |
| 創業 | 1996 年 3 月 15 日 |
| 代表者 | 代表取締役 管 祥紅 |
| 資本金 | 3 億 7767 万円 |
| 事業内容 | 印刷、流通、出版、新聞社向けのシステムソリューションの提供/電子出版ソリューションの提供/ DTP ソフトの開発・販売/データベースシステムの開発・販売/RIP 関連グラフィックーツ・ソフトウェアの開発とシステムソリューションの提供/中国語フォントの販売/受託開発・中国オフショア開発/出版・印刷分野のビジネス・プロセス・アウトソーシング事業 |

丸善株式会社

1869 年(明治 2 年)の創業以来、140 年以上に亘る教育・研究機関との強い関係性のもと、書籍販売をはじめ、教育・研究に関するツールやコンテンツの提供、各種業務受託事業などにより、大学を中心とした教育・研究機関の発展に寄与してまいりました。また、理工書、医学書等の学術専門書に強みを持つ出版事業、全国主要都市に書店・文具専門を展開する店舗事業、書店をはじめとする店舗の内装施工業等を展開しています。

| | |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商号 | 丸善株式会社 |
| 本社所在地 | 東京都品川区東品川 4-13-14 グラスキューブ品川 (なお、登記上の本店所在地は東京都中央区日本橋二丁目 3 番 10 号) |
| 創業 | 1869 年 1 月 1 日 |
| 代表者 | 代表取締役 小城 武彦 |
| 資本金 | 58 億 2149 万円 |
| 事業内容 | 書籍及び雑誌等の販売/学術・教育関連情報提供サービス/学校教育事業に関する経営コンサルティング業務/図書館業務の請負及び図書館等の教育施設の運営代行/建築工事の設計、管理及び請負/図書、雑誌の出版業等 |